

思い出いっぱいの2泊3日 ～父島移動教室～

6月26日（月）から、小学校6年生は父島へ2泊3日の移動教室へ行ってきました。返還祭直後ということもあり心配していましたが、2人とも元気いっぱい。楽しみな表情を浮かべ、ははじま丸から手を振りながらの出港となりました。



1日目は、まず国立天文台で天の川銀河や観測の仕事についてのお話を聞きました。途方もない規模の話に、子供たちも呆気にとられていました。電波望遠鏡の操作をさせていただくこともできました。夜は小笠原自然文化研究所の職員さんを宿にお招きし、オガサワラオオコウモリについての学習をしました。



2日目は、早朝から父島気象観測所へ。ラジオゾンデの打ち上げを見学しました。その後、船に乗り、南島へ。南島では自然の観察をしたり扇池で泳いだりしました。ハートロックカフェでお昼をいただいた後は、小笠原水産センターでの学習。たくさんの小笠原の魚を見ることができました。その後、小笠原世界遺産センターでは、オガサワラハンミョウのお世話やいろいろなマイマイの観察をさせていただきました。さらに、この日の夜は、室内レクでも大盛り上がり。2人が企画したゲームをして楽しく過ごしました。



最終日の3日目、最後の朝ご飯をいただきました。宿でいただく食事は毎食とてもおいしく、子供たちも満足そうでした。



この3日間は、時間を守ること、周りの人を思いやること、感謝の気持ちなど、様々な面で子供たちが大きく成長する機会となりました。この学びを、子供たちが今後の学校生活や私生活につなげていってくださることを期待しています。最後になりますが、父島でお世話になりました皆様、子供の体調管理や準備などをしてくださいました保護者の皆様、御支援や御協力、誠にありがとうございました。

